

## JAL スカイの健康経営目標と取り組み状況

私たち JAL スカイは、「世界で一番お客さまに愛され選ばれる航空会社」を目指してヒューマンサービスで挑戦を続けていく会社です。

そのためには人財である社員一人一人の「心身の健康」が必要不可欠とのことから「JAL Wellness 2020」にて設定した重点施策を中心に健康推進活動を展開しています。

<2019 年度 主な健康課題と取り組み>

- 「貧血」および「痩せ」が多い（適正体重維持者割合の向上）
- 女性が多く活躍する会社のわりに婦人科健診の受診率が低い（婦人科検診受診率の向上）
- シフト勤務などが原因で体調を崩す社員へのフォローアップ強化（カウンセラーによる相談窓口の設置）
- 睡眠や食生活、飲酒、生活習慣全般への社員の意識向上（行動変容アンケートの実施とセミナーを開催）
- 会社として体系的な Wellness 活動の推進強化（日本航空健康保険組合と日本航空健康管理部と連携した Wellness 活動の促進）
- 各部 Wellness リーダーによる自律的な取り組みの連携およびサポート強化（Wellness リーダーによる取り組みの活性化）

1. JAL グループ健康推進活動「JAL Wellness2020」および5つの重点目標

生活習慣病、がん、メンタルヘルス、たばこ対策、女性の健康を推進していきます。

適正体重維持率の向上（目標 80%以上）…71.2%（2018 年度）

婦人科検診受診率の向上（目標 40%以上）…21.5%（2018 年度 乳がん検診）前年比+3.9%

ストレスチェック受験率の向上（100%）…92.10%（2018 年度）前年比+17.19%

喫煙率（目標 5%以下）…3.4%（2018 年度）前年比+0.5%

2. Wellness リーダーが中心となり職場の健康課題に取り組みます。

・本気のラジオ体操講座 2018 年 実施回数 26 回 参加人数 253 名

3. 健康診断を踏まえた社員への健康サポートを強化します。

・定期健診 100%受診…100%受診（2018 年度）

・特定健診 100%受診…100%受診（2018 年度）